

要支援者避難生活サポーターを募集しています。

社協では、災害時に高齢者や障害のある人など支援が必要な方が身を寄せる福祉避難所で施設の専門職の方とともに避難者を支援いただく「要支援者避難生活サポーター」を募集しています。

資格も経験も問いません。誰かの役に立ちたい、やってみようという方がおられたら、ぜひ登録をご検討ください。



要支援者とは

高齢や障害により自力で避難が困難な方について、個人毎の具体的な避難支援の方法を市が福祉専門職と共に定めた「個別避難計画」の対象者のことをいいます。



福祉避難所とは

上記要支援者を含む介護が必要な高齢者や障害のある人等、一般の避難所では生活に支障がある人を受け入れる施設。福知山市では17施設が指定されています。



高齢者施設 五十鈴荘、岩戸ホーム、えるむ、きらら、グリーンビラ夜久野、三愛荘、サンヒルズ紫豊館、橘、豊の郷、にれの木園、晴風、みわの里

障害者施設 あまだ翠光園、おさだの翠光園、ききょうの杜、みわ翠光園、むとべ翠光園

要支援者避難生活サポーターとは

支援が必要な避難所で、福祉避難所の専門職とともに避難生活を安心して過ごせる環境づくりを担う有償のボランティアです。社協の養成講座受講後、福知山市にサポーターとして登録し、避難所開設時に、市の要請に応じて可能な範囲で活動していただくものです。

活動内容 お話し相手、移動時の見守り・お手伝い、食事の準備・見守り、体調確認、避難所内での環境整備等

登録 社協が開催するサポーター養成講座（2時間程度・無料）を受講し、福知山市に登録します。

登録できる方 どなたでも（資格・経験は問いません）
※福知山市在住、在勤又は在学の満12歳以上の方（小学生は除く）
※中学生は保護者又は成人である家族の同伴が条件となります。

要支援者避難生活サポーター養成講座を開催しました

9月10日(火)19～21時、三和荘で初めての要支援者避難生活サポーター養成講座を開催しました。28名に受講いただき、福知山市の福祉避難の考え方やサポーターの活動内容、要支援者の介助やコミュニケーションの基礎について学んでいただきました。

また可能な方には9月14日(土)に福知山市主催の三和地域の要支援者を対象とした避難訓練に参加いただき、福祉避難所となる施設（特別養護老人ホーム橘、みわの里）で、サポーターとしての活動を体験していただきました。

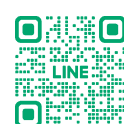


9/10 養成講座の様子



車椅子を使った演習も！

今年度は夜久野地域・大江地域・旧市内でも養成講座を予定しています。開催日時が決まりましたら、社協ホームページ、福知山市ボランティアセンター公式LINE（右記の二次元コード）等でお知らせします。いずれの会場で受講していただいても結構ですので、お気軽にご参加ください。



福知山市ボランティアセンター
公式LINE

お問い合わせ

地域福祉課

TEL 0773-25-3211 FAX 0773-24-5282

（福知山市委託事業「要配慮者の避難生活サポーター確保・養成事業」受託者）

自分らしい
老いじたく始めませんか

あんしん・みらい事業のご紹介

社協では、生涯を安心していきいきと暮らせるよう元気なうちから将来に備え、いつでも自分らしく安心して暮らしていただけるよう、様々な取り組みを行っています。

身寄りがいない高齢者世帯の方などで、
つぎのようなことで不安に思われたことはありませんか？

- 入院や施設入所が必要となったときに手伝ってくれる人がいない
- 将来、認知症になってしまったとき、手助けしてくれる人がいない
- 葬儀・埋葬手続きを行ってくれる人がいない

社協では、おおむね65歳以上の福知山市民の方で、次の利用条件に該当する方を対象に、安心して住み慣れた地域で暮らしていただけるよう「見守り支援」「福祉サービスの利用や日常的な金銭管理の支援」「入院や施設入所時の保証人に準ずる支援」「葬儀・埋葬手続き支援」等のサービスを有料で行っています。

関心のある方は、権利擁護センターまでご相談ください。

利用条件

（すべてに該当する方）

- 事業の契約内容を理解し判断できる方
- 高齢者または障害者のみの世帯
- 支援可能な親族がいない
- 年間収入がおおむね100万円以上あること

※契約前に公正証書遺言の作成と遺言執行人の決定をしていただきます。



ほかにも、あんしん・みらい事業ではこんなことも行っています。

老いじたくカレッジ

年を重ねても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、また自分らしく元気に生活できるよう情報を提供する講座を開催しています。今年度は「シニアのための片づけ教室」「オーラルフレイル」「看取り」「笑いヨガ」を実施します（今年度は申込受付終了）。



『みらいノート』

もしものときに備えて自分自身の情報や今後の希望、大切な人たちへのメッセージ、遺言やお金・財産に関することなどを書き留めておく社協オリジナルの「エンディングノート」です。1冊300円で頒布しています。



『つなぐノート』

障害のある子どもと暮らす親（保護者）にとって“親亡きあと”のことは最大の心配事ではないでしょうか。「つなぐノート」は障害のある子の支援情報を支援者に家族が託す、とても大切な「エンディングノート」です。必要な方に無償で提供しています。



お問い合わせ

けんりょうご

権利擁護センター

TEL 0773-25-3211

9/17(火) 20(金) 三和グループデイホーム「敬老会」

今年の敬老会は、趣向を変えて、利用者の皆さんと職員と一緒に紅白饅頭を手作りしました。

「あんこを包むの難しいな～」とお話しされながら、一生懸命に作業され、見事な紅白饅頭ができ上がり、皆さんで楽しいひとときを過ごしていただきました。

最後に、職員手作りの写真付き記念色紙を記念品としてお渡ししました。



6/17(月) 桃映地域民生児童委員「塩飴や塩昆布」配布



65歳以上の一人暮らしの方、高齢者のみの世帯の方に、熱中症対策として「塩飴や塩昆布」が届けられました。「暑い毎日を元気に乗り切ってください」と、体調を気遣った温かい声かけに、皆さん自然と笑顔がこぼれていました！

6/18(火)・7/16(火) しもじ茶屋（下地）



社協の福祉出前講座をご利用いただきました。6月の「入浴車見学体験」では浴槽を組んで足湯を体験していただきました。7月の「介護予防講座」では、健康体操と昔の市内の風景等の写真を使って、地域の思い出話に花を咲かせ楽しい時間を過ごされました。

7/10(水) 中丹支援学校 × 殿村いきいきサロン（私市）



中丹支援学校高等部の生徒さんたちが、地元の殿村いきいきサロンの皆さんを招かれました。コロナ禍以降、中々交流ができなかったようですが、この日は竹で作ったおもちゃなどで一緒に遊んだり久しぶりの交流にお互い笑顔がふれていました。

7/24(水) 成和地域公民館 × 成和地域包括支援センター主催 みんなで楽しく元気アップ講座



介護予防をテーマに社協貸出物品のスカットボール、おじやみ投げを淑徳高校福祉系列1年生の皆さんの進行のもと楽しく体験されました。交流を通して、自然に笑顔が見られ、参加された皆さんと一緒に笑いあうことがなよりの介護予防になったのではないかと思います♪

8/3(土) 多保市あじさいサロン



地域内の歴史ある祭り「笹ばやし」の準備が行われました。屋台の装飾である「花さお」の飾りの一部として、折り紙で600個の梅の花を作られました！皆さんで教え合いながら楽しく作業を進められ、想いのこもった飾りが完成しました♪

8/4(日) 観音寺スマイルサークル



毎月第1・2・3日曜日の午前中、観音寺公会堂に集まり交流されています。皆さんで茶菓子を食べながら、カラオケ、卓球バレー、トランプなど、思い思いに時間を過ごされています。好きなことをして、のびのびと過ごせる素敵な居場所となっています。

8/11(日) 大呂野菜市



地元大呂の方や綾部の農家の方、福知山高校三和分校の生徒さん等が作られた新鮮な夏野菜が並び、かき氷の販売(高校生までは無料)もありました。地元の方だけでなく、大呂ガーデンテラスにキャンプやグランピングに来られた方々もたくさん集まれ、賑わいました。

8/22(木) 芦洲自治会の自然な集まりの場



市道沿いにあるお宅の前に、毎朝、人数も時間も日によって色々ですが、近所の方が集まって来られます。自分の体調、地域の様子、田畑の様子など話は多岐にわたります。時には自宅で収穫した果物の差し入れも…。家にこもらず、外に出て地域と繋がる。とてもよい集まりが続いています。

8/25(日) 大見長祖自治会 高齢者の集い



この日は社協の福祉出前講座で伺い、『災害時役立ちグッズ』のクイズと新聞紙を使ったスリッパ・紙食器作りの体験をしていただきました。また出前講座の後は、地域の大切な行事で、交流の機会でもある地藏盆が行われました。

8/26(月) 上六人部地区 放課後児童クラブ



赤い羽根共同募金の募金箱の飾りつけをしていただきました。赤い羽根募金についてクイズを交えながらお話を聞かれた後、思い思いに飾りつけをされ、13個の素敵な募金箱ができ上がりました。飾りつけされた募金箱は、市内の店舗等に設置されています。

9/5(木) ささきサロン(上佐々木)



この日のサロンは、「防災を学ぼう♪」をテーマに開催されました。社協職員が講師として出向かせていただき、お家で備える防災グッズクイズや、新聞紙を使った紙食器づくりなどを行いました。いつ、どこで起きるか分からない災害…、楽しみながら防災意識をみんなで高めあう機会となりました。

9/6(金) 上紺屋ラジオ体操部 祝6周年！



つながりづくりに向けできることをと始まった平日毎朝のラジオ体操。声をかけ合い一緒に体を動かすことで生活リズムが整い、地域の交流も深まっています。出席カードのシール貼りや手作り参加賞でのお祝い等、楽しみながら続ける工夫がいっぱいです！

9/13(金) いちちょうの会（野笹）



5月より野笹公会堂にて貯筋体操を中心に活動をスタートされました。体操で体を動かした後は、ゲームなどのレクリエーションも楽しまれています。皆さんと一緒に体力作りをしながら、交流を深められる集いの場となっています♪

9/15(日) たんぽぽの会(山中)



今回のサロンは敬老会でした。スタッフによる落語劇「寿限無(じゅげむ)」を観たり昔遊びの「花いちもんめ」や「かごめかごめ」などをしながら思い出話に花を咲かせて楽しい時間を過ごされました。

9/23(月) 昭和東地区 いきいきサロン モルック体験



秋空のもと、子どもも大人も一緒にモルックにチャレンジ。初挑戦の方ばかりでしたが、コツをつかみ楽しまれていました。後半は、参加者全員が「和久市チーム」として力を合わせて50点をめざし、見事達成！モルックの木の心地よい音が響き渡っていました♪

三和身体障害者交流会 要申込
みわの集い

三和地域の
障害のある方へ

今年も三和地域で「みわの集い」を実施します。ポッチャやゲームなどを通して交流し、親睦を深めます。

日時 令和6年11月15日(金)
10:00～14:00

会場 三和荘
福知山市三和町寺尾8004番地の丙

対象 三和地域の障害のある方
福知山市身体障害者団体連合会会員
* 福知山市身体障害者団体連合会
三和支部との共催事業

お問い合わせ 三和支所
TEL 0773-58-3713
FAX 0773-58-3732

大江 要申込 共同募金
見守り訪問事業 助成事業

大江地域の75歳以上で
おひとり暮らしの方へ

民生児童委員や地域ボランティア等の皆さんと社協職員が見守りや心身状況の確認を兼ねて、ご自宅へ大江学園児童生徒から寄せられたメッセージカードを持って訪問し、福祉の支援につなげていきます。

日時 令和6年12月14日(土)
10:30～12:00

対象 大江地域の75歳以上の
おひとり暮らしの方

お問い合わせ 大江支所
TEL 0773-56-0224
FAX 0773-56-1654

夜久野 共同募金
フードバンク 助成事業

地域でのたすけあいを進めるため、食品・日用品の提供を募り、夜久野町在住の生活にお困りの方にお渡しします。

お預かり日時
令和6年11月3日(日)
10:00～14:00

お預かり場所
夜久野ふれあいプラザ
(夜久野町額田19-2)

* 提供いただける食品・日用品は、事前でも、夜久野支所でお預かりさせていただきます。

お問い合わせ 夜久野支所
TEL 0773-38-1200
FAX 0773-38-1230

地域福祉活動事例集「つながり」第3号を発行しました！

共同募金
助成事業

社協では、住民の皆さんが主体となって取り組まれている様々な地域福祉活動にスポットをあて、その活動や、活動への想いを広げていくために、令和3年度から「つながり～住民が紡ぎだす地域の物語～」を発行しています。

社協の各地区担当職員が、地域で活動されている皆さんからたくさんお話を聞かせていただき、ともにそれぞれの“物語”としてまとめさせていただきました。

住民の皆さんの「自分たちの地域を良くしたい！」という、熱くて温かい想いがあふれる冊子となっています。ご希望の方にお渡しすることができますので、お気軽に社協までお声がけください♪

お問い合わせ 地域福祉課 TEL 0773-25-3211 FAX 0773-24-5282



善意の寄付 ありがとうございます お名前・ご住所のみご紹介させていただきます。
令和6年6月21日～9月20日(敬称略・受付順)

寄付金 **物品** 古切手・テレホンカード・はがき・タオル・ベルマーク・他

こちらの内容は、個人情報保護の為、
ホームページへの掲載は自粛させていただきます。



歳末たすけあい「食の応援プロジェクト」

共同募金
助成事業



社協では、地域のたすけあいの輪を広げるための一環として、市民の皆さまに食品や日用品の提供を呼びかけ、集まった品物を、生活に不安を感じる方などにお渡しする取組を行います。皆さまのご協力をお願いいたします。

食品・日用品を募集します

寄せられた食品・日用品の仕分け等のボランティアも募集します。詳しくは社協までご連絡ください。

寄付いただきたいもの

食品 賞味期限が2か月以上残っており、新品未開封で常温保存が可能なもの。

【例】缶詰・インスタント食品・レトルト食品・調味料・飲料・白米(令和5年以降に収穫され適切な保管状態にあったもの)など ※生鮮食品は受付できません。

日用品 新品未開封で経年劣化やシミのない品

【例】タオル・洗剤・ティッシュペーパー・調理器具・紙パンツ(子ども用・大人用)・衣類等

お預かり日時 令和6年11月12日(火)～22日(金) 平日9～17時

お預かり場所 社協本所・各支所窓口にてお預かりさせていただきます。



提供いただいた食品等は、このように活用します。

団体による見守り活動等に
活用します

活動団体を
募集します

対象団体

本プロジェクトを活用し、地域の皆さまに対する見守り活動を実施される非営利団体。

申請締切

令和6年11月18日(月) 締切

※詳細は社協ホームページをご覧ください。

※団体名や活動の内容は、社協の広報誌等に掲載します。

※食品アレルギーの有無等についてはお受取の方と活動団体間で確認の上、お渡しください。

必要な方に社協から直接お渡しします



「食の応援パック」
お渡し＆相談会を開催します

要申込

生活に不安を感じている方に、相談をお受けしながら、寄付いただいた食品等を詰め合わせた「食の応援パック」(無料)をお渡しします。

とき 令和6年12月22日(日) 10:00～16:30

ところ 福知山市字内記10-18 福知山市総合福祉会館

対象 失業・減収等により生活がひっ迫している方、住民税非課税世帯、児童扶養手当受給世帯の方等

申込 12月9日(月)、10日(火)に来所・電話(いずれも平日9～17時)、FAX、インターネットにて申し込んでください。連絡先(電話またはメール)と住所、氏名、人数、受取希望時間をお知らせください。

※応援パックは先着200名分までとします。
※お渡しできる時間帯をあらかじめ指定します。
※食品のアレルギー対応はしておりません。
※受け取られた品の転売は禁止します。

詳細は
こちらから



お問い合わせ 地域福祉課 TEL 0773-25-3211 FAX 0773-24-5282